

平成25年度



1月18日(土)、富里中央公民館にて開催
参加者29人

協働のまちづくり講座報告書

生活にプラスα! ~人生いろいろ 地域活動もいろいろ~

今回の協働のまちづくり講座では、市民社会パートナーズ 代表の庄嶋孝広さんに「**楽しむ! 地域コミュニティ~地域にもう一つ、顔をもつ~**」と題して、ご講演頂きました。

自身も地域活動を行う「チクメン(育メンをもじったもの)」である庄嶋さんの経験談を基に、地域コミュニティに関わるポイントをご紹介します。

①地域コソカタとしての「顔」

- ・市民社会パートナーズ 代表 (H18.7~)
- ・自治体の政策づくりや地域コミュニティづくりを
応援→講師、会議進行、アドバイザー、審議会
委員・・・etc

②地方公務員としての「顔」

- ・千葉県四街道市任期付職員 (H19.4~H22.3)
→政策推進課市民活動推進室主査補
- ・東京都大田区非常勤特別職 (H23.4~)
→地域力連携協働支援員



③地域活動者(チクメン)としての「顔」

- ・NPO 法人おおた市民活動推進機構 副代表理事
- ・おおた区民活動団体連絡会 共同代表
- ・大田区立小学校 PTA 連絡協議会 会長 (H25 年度)

今でこそ多様な「顔」を持つ庄嶋さんですが、最初から持っていたわけではありません。
どのような経緯で地域に「顔」を持つようになったのでしょうか。

図説! 庄嶋史! ~チクメンへの道のり~



子ども会活動

どうやら年上に
可愛がられるタ
イプらしい

低 地域との関わり 高

子ども期



大田区に住む
→住んでいるだけ
で地域との関わり
なし

低 地域との関わり 高

学生(大学生)

サークルでは地域にまつわる
研究をしてたけど・・・

民間企業に入社
→地域との関わり
なし



低 地域との関わり 高

もっと地域に関わる
仕事がしたい!

PTA活動・おやじの会、
町会のイベント

地域の先輩に入門
→地域に顔がきくように



子育て期

低 地域との関わり 高

社会人



低 地域との関わり 高

- ・NPOで活動
- ・地方公務員
として勤務

おわかりのとおり、地域にデビューしやすいタイミングというものがあります。それは・・・

- ①子ども期・・・周りの大人が勝手にかまってくれる
- ②子育て期・・・子どもを通じた縁がしやすい
- ③シニア期・・・時間に余裕ができる

しかし、①期の地域との関わりは、一般的に成長と共に少なくなってしまう。やはり地域にデビューする最高のタイミングは②・③期と言えるでしょう。

庄嶋さんの場合も子育てがきっかけとなり、小学校PTAやおやじの会に参加し、そこから地域に紹介されるようになり、あれよあれよと地域にどっぷりと関わるようになりました。

ここで大事なことは、**地域活動**というとボランティア活動、誰でもできる活動とイメージするかもしれませんが、**仕事などで培ってきたスキルが活かされる場面が多々ある**ということです。

PTA活動では庄嶋さんの文書作成や会議進行などのスキルが光り、とても重宝されたようです。自分では身に付けていて当たり前というスキルが、意外に役立つこともあるため、地域活動に活かしていきましょう。

まとめ

この講座で伝えたいこと→「**チクメン**」「**チクジョ**」のススメ！

ポイント！

- ①まずは**地域を好きになる**
- ②地域にエネルギーを投じる
- ③まちづくりが活発になる



家庭

＋ 地域活動



趣味



仕事



もっと生活が楽しくなる！

新しい自分、新しい仲間、新しい経験！

& 人の役にも立てる！

【講座の様子】

最後に、地域活動のポイントとして、地域の魅力を探してみましょう。一般的に課題を解決するために地域活動の必要性が論じられますが、地域を好きになるところからプラスのエネルギーが生じます。使命感だけでなく、楽しみながら地域活動に参加してみましょう。



発行・問合わせ

富里市市民活動推進課 93-1117